BABYBJÖRN®

# ベビーキャリア One

取扱説明書／保証書

## ONE ひとつでパーフェクト！

ベビービョルン ベビーキャリア One をお買い上げいただきありがとうございます。ベビーキャリア One は、新生児から 3 歳くらいまでのお子さまにお使いいただけます。人間工学に基づいたデザイン によって長時間の抱っこやおんぶが可能で、お子さまにも非常に快適なベビーキャリアです。

体重 3.5 kg から 15 kg まで、身長 53 cm から 100 cm までのお子さまにご使用いただけます。小児科医との共同開発により、日々成長するお子さまの頭、背中、腰を適切にサポートします。お子さま・ご両親のどちらにもご満足いただける製品を目指しました。ご不明な点やご意見などがございましたらぜひお聞かせください。

目 次


1 使用できる対象のお子さま …… 1 ページ
2 安全にお使いいただくために …… 1 ページ
3 各部の名称 …… 2 ページ
4 抱き方のバリエーション …… 2 ページ
5 脚のポジションの選び方 …… 2 ページ
6 ご使用前に …… 2 ページ
7 ベビーキャリアOneの装着方法 …… 3 ページ
8 おんぶの使い方 …… 4 ページ
9 おんぶからの降ろし方 …… 4 ページ
10 前向き抱っこの使い方 …… 4 ページ
11 ベビーキャリアからの降ろし方 …… 4 ページ
12 お手入れ方法 …… 5 ページ


## 1 使用できる対象のお子さま

⚠体重：3.5kg～15kg　身長53cm～（月齢の目安：生後約1週間～約36ヶ月頃まで）※着用される方のヒップサイズ（腰骨位置）：67～160cm

## 2 安全にお使いいただくために

本書に示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、使用者およびお子さまへの危害や物的損害を未然に防止するためのものです。誤った取扱いをすると生じる恐れのある内容を<警告>と<注意>に分けてあります。いずれも安全にお使いいただくために重要な内容ですので、必ず守ってください。

### ⚠ 警告　誤った使い方をすると、人が死亡または重症を負う恐れがある内容を示します。

※3「各部の名称」を参照してください。

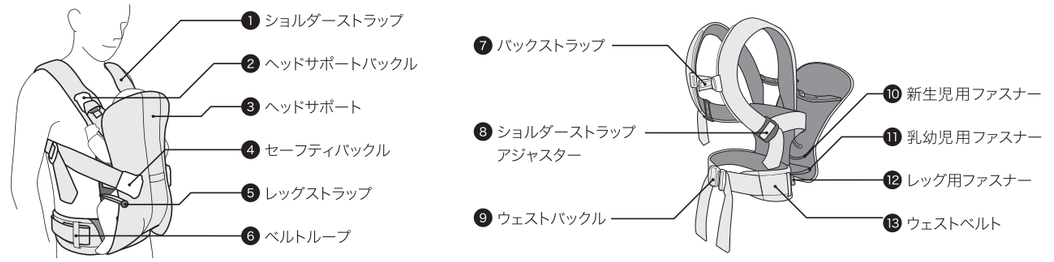
- 新生児～4ヵ月（首の座っていないお子さま）は対面抱っこのみとし、且つ必ず上段の新生児用ファスナーを使用してください。
  そしてヘッドサポートを折り曲げずに使用してください。
- 小さなお子さまは、脚部分の隙間から落ちてしまう恐れがあります。脚部分の隙間を調節して、お子さまの脚にぴったりと合わせてください。
- 9カ月未満のお子さまの場合、ベビーキャリアをおんぶには絶対に使用しないでください。
- お子さまをベビーキャリアの中で安全な位置に保つため、前かがみや前のめりの姿勢になるときは、
  腰を曲げるのではなく、膝を曲げて腰を落とすようにしてください。
- ベビーキャリアは、車や自転車の運転、スポーツやその他のレジャー中のご使用には適しません。
- 着用中は、お子さまをベビーキャリアに乗せている状態で絶対に寝ころんだり、眠らないようにしてください。
- お子さまがベビーキャリアの中で快適で安全な状態かどうか、定期的に確認してください。おんぶしているときには特に意識をして注意してください。
- お子様が2週間以上の早産児、もしくは現在も医者にかかっているような場合はご使用前に小児科医にご相談ください。
- 体重3.5kg以上4.5kg以下のお子さまに使用するときは必ず※「レッグストラップ」を使用してください。お子さまが落ちる恐れがあります。
- 足を入れる部分（片側）に両足を同時に入れないでください。お子さまが落ちる恐れがあります。
- ※「ウェストバックル」※「ヘッドサポートバックル」は奥までしっかりと留め、引っ張っても抜けない事を必ず確認してください。
  中途半端に留まっている状態で使用されますと、お子さまが落ちる恐れがあります。
- 縫い目をほどいたり、改造をしないでください。破損や重大な事故につながる恐れがあります。
- 「本体」は正しく装着してください。装着の仕方を誤りますとお子さまの身体に思わぬ負担をかけたり、傷害を負ったり、お子さまが落ちる恐れがあります。
- 使用する前には本体の破れ、ほつれ、バックルや金具等の不具合がないかどうか確認してからご使用ください。不具合があるまま使用しますと、
  事故につながる恐れがあります。
- 階段などの段差がある場所では足元に十分注意してください。転倒などの重大な事故につながる恐れがあります。
- 着脱は安全な場所で行ってください。
- 予期せぬ状況に対応するため、手隙の際はお子さまに手を添えてください。
- 使用中の喫煙、飲食は避けてください。やけど等の恐れがあります。
- 電車やエレベーターなどでの、混み合っている状況では使用しないでください。
- 妊娠中は使用しないでください。
- ベビーキャリアは、自動車でのカーシートとしては使用できません。
- ベビーキャリアでの抱っこ時には、お子様の鼻と口の周囲に十分な空間を確保し、呼吸できるようにして下さい。
- この製品は一人用です。

### ⚠ 注意　誤った使い方をすると、人が傷を負ったり、物的損害が起きる恐れがある内容を示します。

- 本体は使用されるお子さまの成長にあわせて調節してからご使用ください。お子さまの身体に思わぬ負担をかける恐れがあります。
- ※「ヘッドサポートバックル」は必ず両側を留めて使用してください。使用中お子さまが落ちる恐れがあります。前向き抱っこの場合でも同様です。
- ストーブ等火気の近くに置くとバックル等が変形し、事故につながる恐れがあります。火気の近くには置かないでください。
- お子さまが変調をきたした時には、使用を止め、直ちに医師にご相談ください。
- 連続して使用するときは2時間以内が目安です。お子さまの身体に負担がかかる恐れがあります。小さなお子さまには、なるべく短時間のご使用をおすすめします。
- お子様に厚着をさせて熱くなり過ぎないようにして下さい。
- 授乳後30分くらいは使用しないでください。お子さまの身体に負担がかかる恐れがあります。
- お子さまを抱く以外の目的に使用しないでください。破損の原因になります。
- お子さまを裸の状態で乗せないでください。
- 汗や水などで濡れたりすると摩擦により他のものに色移りすることがありますのでご注意ください。



## 3 各部の名称

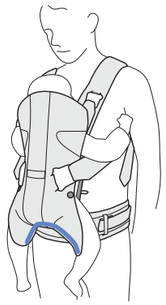



## 4 抱き方のバリエーション

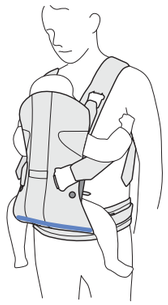
**新生児（首すわり前）**

**対面 抱っこ**
ハイポジション（首すわり前）
0ーおよそ 4 ヵ月
3.5kg/53cm ～

**およそ4ヵ月から（首すわり以降・68cm ～）**



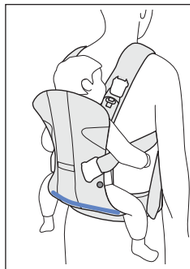
**対面 抱っこ**
ローポジション（首すわり後）
およそ 4 ヵ月ー18 ヶ月
～ 12kg



**対面 抱っこ**
ローポジション（首すわり後）
およそ 4 ヵ月ー36 ヶ月
～ 15kg

**前向き抱っこ**
ローポジション（首すわり後）
5 ヵ月ーおよそ 18 ヶ月
～ 12kg

**9ヶ月から**



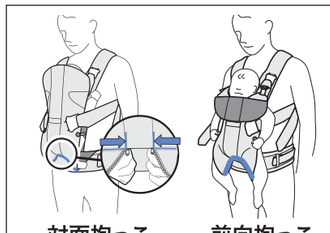
**おんぶ**
ローポジション（首すわり後）
9 ヵ月ーおよそ 36 ヵ月
～ 15kg/100cm

**⚠注意**
おんぶの時はお子様の状態をこまめに確認してください。おんぶは必ず9ヶ月を過ぎてからご使用ください。

## 5 脚ポジションの選び方

レッグ用ファスナーの開閉で、ノーマル（通常の状態）またはワイド（開いた状態）のどちらかを選択できます。

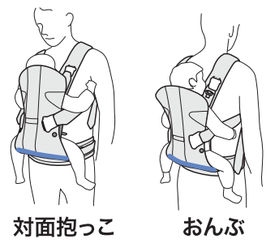
**ノーマル（通常の状態）**



対面抱っこ　前向抱っこ

**⚠注意**
お子さまを前向きで抱っこするときは、必ず脚をノーマル（通常の状態）にしてください。

**ワイド（開いた状態）**



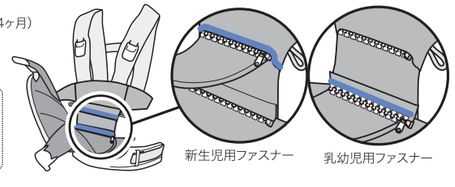
対面抱っこ　おんぶ

**⚠注意**
お子さまをおんぶするときは必ずワイド（開いた状態）にしてください。

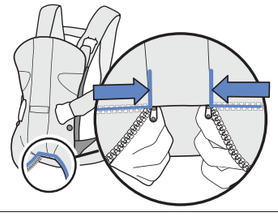
## 6 ご使用前に

まず装着前に高さ調節を行います。
上段…新生児ファスナー（新生児～4ヶ月）
下段…乳幼児ファスナー（4ヶ月～）

**⚠注意**
ファスナーの全体が閉まっていることを必ず確認してください。



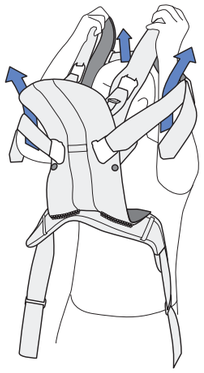

新生児の場合は、脚はノーマル（通常の状態）にします。両サイドのファスナーを開いてください。

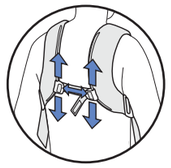


## 7 ベビーキャリア One の装着方法

**1**

ベビーキャリアを頭からかぶります。バックストラップが肩甲骨のすぐ下にくるようにします。高さと幅をそれぞれ上下、左右に調節します。



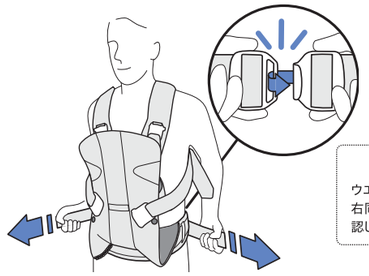


**お役立ちヒント**

鏡に背中を映し確認すると分かりやすいです。

**2**

ウエストベルトを背中側で留めます。カチッと音がしたらロック完了です。ウェストベルトのストラップを強く引っ張って締めます。余ったベルトはベルトループに通してください。



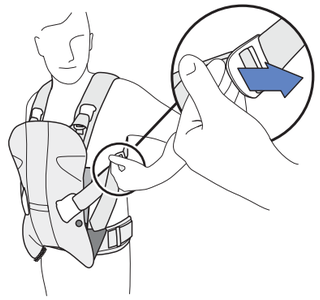
洋服を挟まないように注意してください。

**⚠注意**

**ウエストベルトの長さが左右同じになっている事を確認してください。**

**3**

ショルダーストラップ アジャスターの外側の端を引き上げてショルダーストラップを緩めます。



**4**

ヘッドサポートの両方のバックルを外します。ボタンを押したまま上へ引っ張ると外せます。

**5**

片方のセーフティバックルを外します。ボタンを押したまま、下へ押し出すと外せます。

**6**

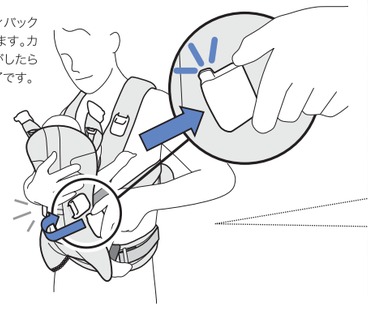
お子さまを対面に抱き、ベビーキャリアに乗せます。脚はフロントピースの両サイドにまたがるように乗せ、腕はアームホールに通します。

**⚠注意**

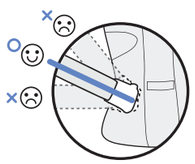
**片手で必ずお子様を支えるようにしてください。**

**7**

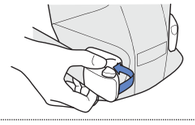
セーフティバックルを留めます。カチッと音がしたらロック完了です。



**お役立ちヒント**



セーフティバックルの受けに沿ってスライドさせます。



何度か繰り返すとコツが掴めます。

**8**

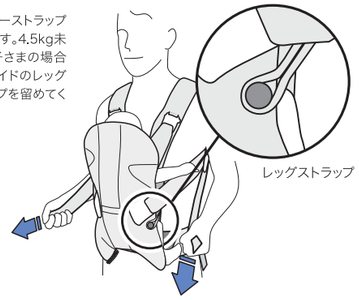
ヘッドサポートの両方のバックルを留めます。カチッと音がしたら完了です。

**9**

ヘッドサポートを調節します。きつくするときは調節ストラップをゆっくり引っ張ります。緩めるときはバックルの外側の端を引き上げます。

**10**

ショルダーストラップを締めます。4.5kg未満のお子さまの場合は、両サイドのレッグストラップを留めてください。




**お役立ちヒント**

お子さまをもっと高い位置で抱っこしたいときは、お子さまを下から持ち上げ、ウエストベルトの位置を上げます。ショルダーストラップを再度締めてください。

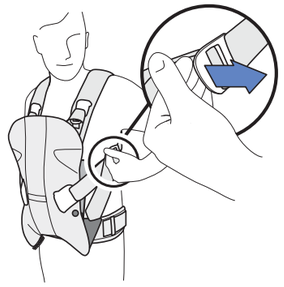


## 8 おんぶの使い方

生後9ヶ月以降のお子さまは、背中におんぶできる体格に成長しています。前のページの説明図①～⑩に従って、お子さまをまず対面抱っこしてください。
脚はワイド（開いた状態）にします。次に示す手順に従ってください。※脚ポジションの選び方参照

**1**

ショルダーストラップを両方緩めます。バックル外側の端を引き上げてください。



**2**

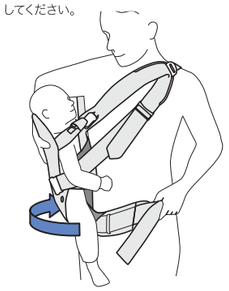
右腕をショルダーストラップの下にくぐらせ、そのまま腕を持ち上げます。

**3**

この時ショルダーストラップは左肩と右脇下。
左肘をショルダーストラップ脇部分の内側にくぐらせそのまま下げます。

**4**

上げた右腕の下にお子様をくぐらせ、体に沿わせて背面へゆっくり移動させます。
その際、洋服に引っかからないように注意してください。

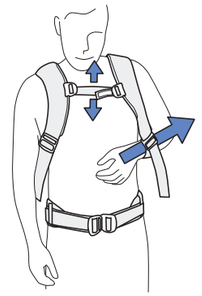


**5**

ショルダーストラップをスライドさせて肩の位置まで戻します。ショルダーストラップがねじれていないことを確かめてください。

**6**

バックストラップの高さと幅を調節し、着け心地のよい位置にくるようにします。



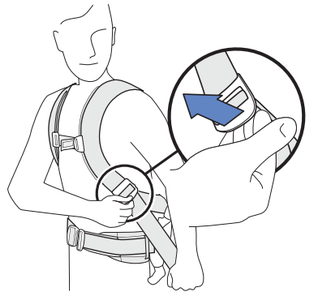
**7**

最後にショルダーストラップを後方に引っ張って締めます。

## 9 おんぶからの降ろし方

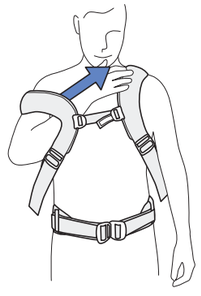
**1**

ショルダーストラップを両方緩めます。バックル外側の端を引き上げてください。



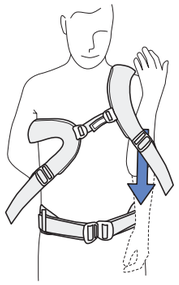
**2**

右腕をショルダーストラップの下にくぐらせ、そのまま腕を持ち上げます。



**3**

左腕をショルダーストラップ下にくぐらせ、そのまま腕を下げます。



**4**

上げた右腕の下にお子様をくぐらせ体に沿わせて正面へゆっくり移動させます。その際、洋服に引っかからないように注意してください。その後の降ろし方はバックルをはずしてお子様を降ろしてください。

## 10 前向き抱っこの使い方

ヘッドサポートを折り曲げます。お子さまを前向きで抱っこするときは、必ず脚をノーマル（通常の状態）にしてください。

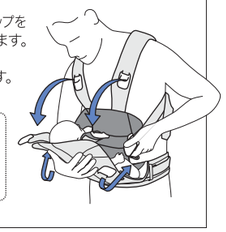
お子さまが少なくとも5ヶ月になるまでは対面での抱っこをお奨めします。そのころになれば首や背骨、腰がすわり、対面または前向きのどちらでも抱っこできるようになります。
前向き抱っこの場合、体重の上限は12 kgです。

## 11 ベビーキャリアからの降ろし方

レッグストラップをご使用の場合は、最初にレッグストラップを外してください。次にヘッドサポートバックルを外します。ショルダーストラップを緩め、セーフティバックルを片方または両方とも外し、お子さまを抱き降ろします。

**お役立ちヒント**

フロントピース（本体部分）を両方とも開き、お子さまを抱き上げるようにすると（右イラストのように）、眠ったお子さまを起こすことなく降ろせます。



## 12 お手入れ方法

※商品の洗濯表示に関しましては、日本語表記と英語表記に差がある場合がありますが、弊社では、家庭用品品質表示に従い、
「JIS L 0217」の規定に基づいた[洗い方、塩素漂白の可否、アイロンのかけ方、ドライクリーニング、干し方等]の絵表示を商品ダグに表記させて頂いております。

「生産物賠償責任(PL)保険」付

商品の改良変更等により、本書のイラストや記載事項とお客様のお使い頂いている商品とが一部異なる場合がありますのでご了承ください。

**ベビービョルン株式会社**
〒101-0047 東京都千代田区内神田1-15-7 AUSPICE内神田ビル2F
TEL: 03-3518-9980(平日10時～17時) MAIL: info@babybjorn.jp
コピーおよび著作権についてはすべて当社が著作権を保有しています。
当社の許諾なく私的目的・引用の範囲を越えて使用することはできません。当社に無断で次の行為を行なうことは違法となり、処罰される場合があります。